

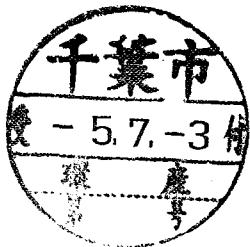
様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 27日

千葉市長 神谷 俊一 殿



提出者

住 所 千葉市中央区仁戸名町666-2

氏 名 千葉県がんセンター

病院長 藤里 正視

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 043-264-5431

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	千葉県がんセンター
事業場の所在地	千葉県千葉市中央区仁戸名町666-2
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	大分類：医療・福祉 中分類：病院
② 事業の規模	許可病床数 450床
③ 従業員数	721名
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	(別紙1のとおり)

(日本産業規格 A列4番)

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

(別紙2のとおり)

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項(別紙3のとおり)

【前年度(令和4年度)実績】

特別管理産業廃棄物の種類		
排出量	t	t

① 現状

(これまでに実施した取組)

【目標】

特別管理産業廃棄物の種類		
排出量	t	t

②計画

(今後実施する予定の取組)

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

①現状

(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

②計画

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項（該当なし）

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項（該当なし）

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項（該当なし）

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

## 特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項（別紙4のとおり）

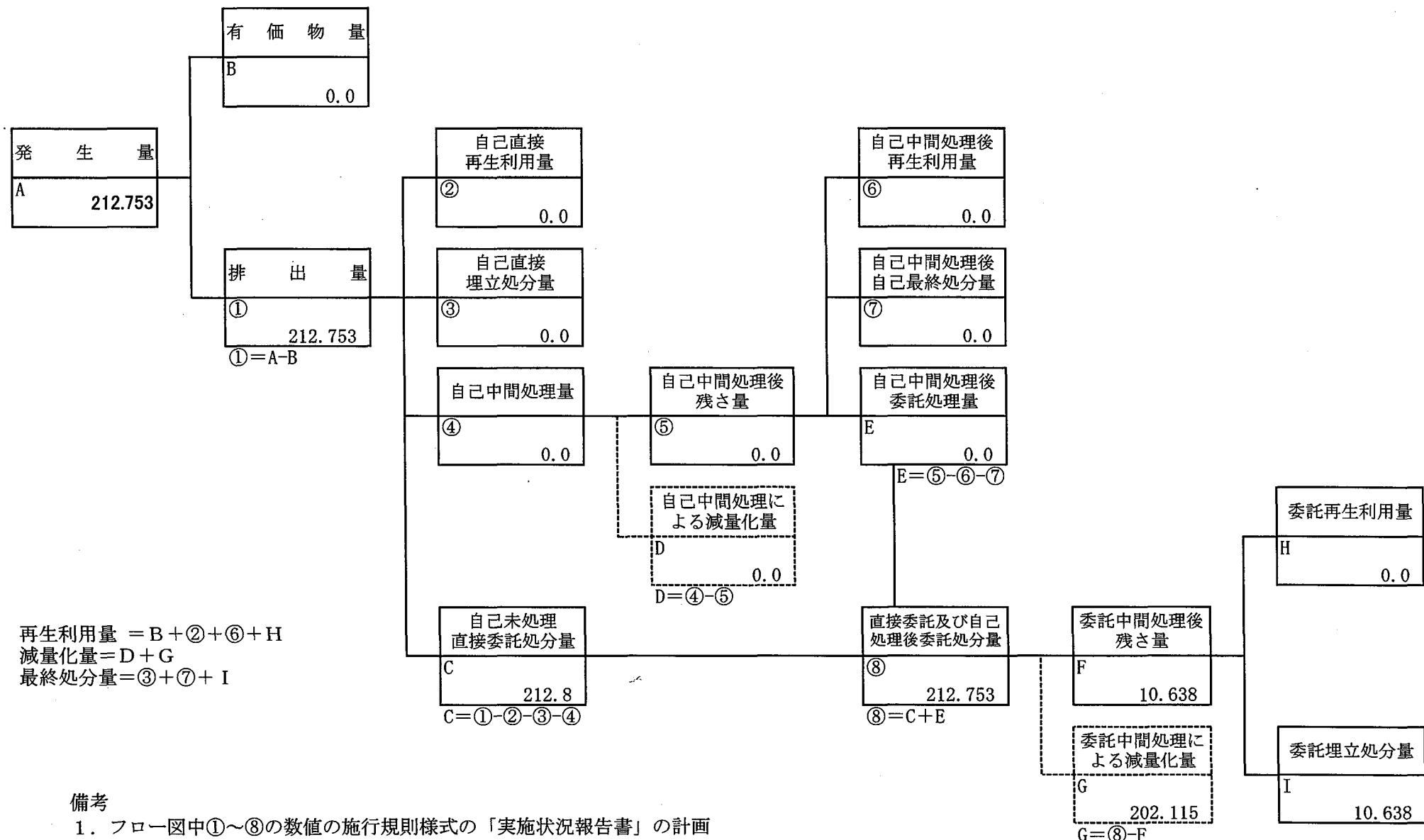
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
電子情報処理組織の使用 に関する事項	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	【前年度（令和4年度）実績】		
(※事務処理欄)	特別管理産業廃棄物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)		212.753 t
	(今後実施する予定の取組等)		
令和2年4月1日から実施			

## 備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあっては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

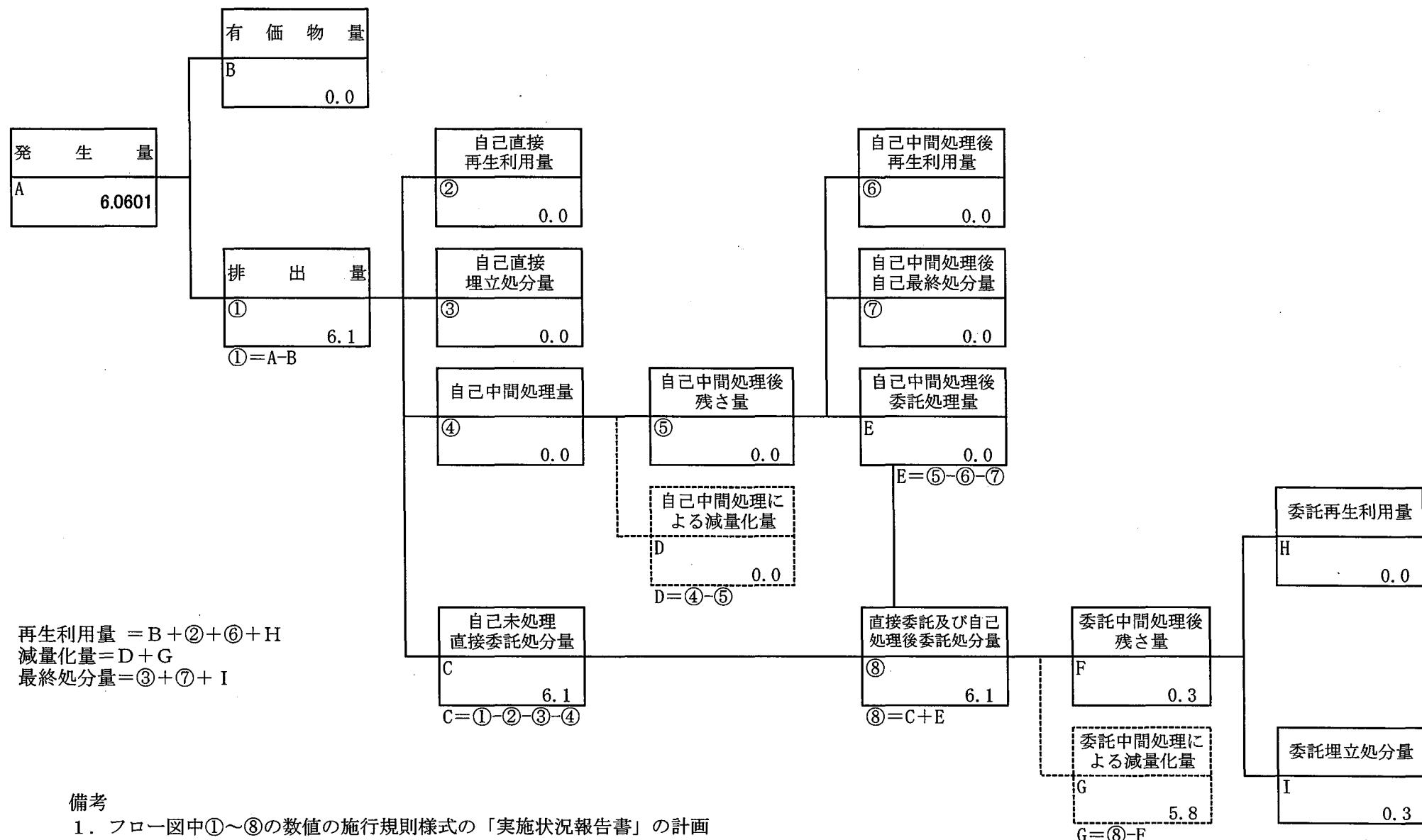
## 廃棄物処理処理工程図（感染性廃棄物）



## 備考

- フロー図中①～⑧の数値の施行規則様式の「実施状況報告書」の計画の実施状況欄の①～⑧の項目番号と対応している。
- 各項目の用語については別紙参照。

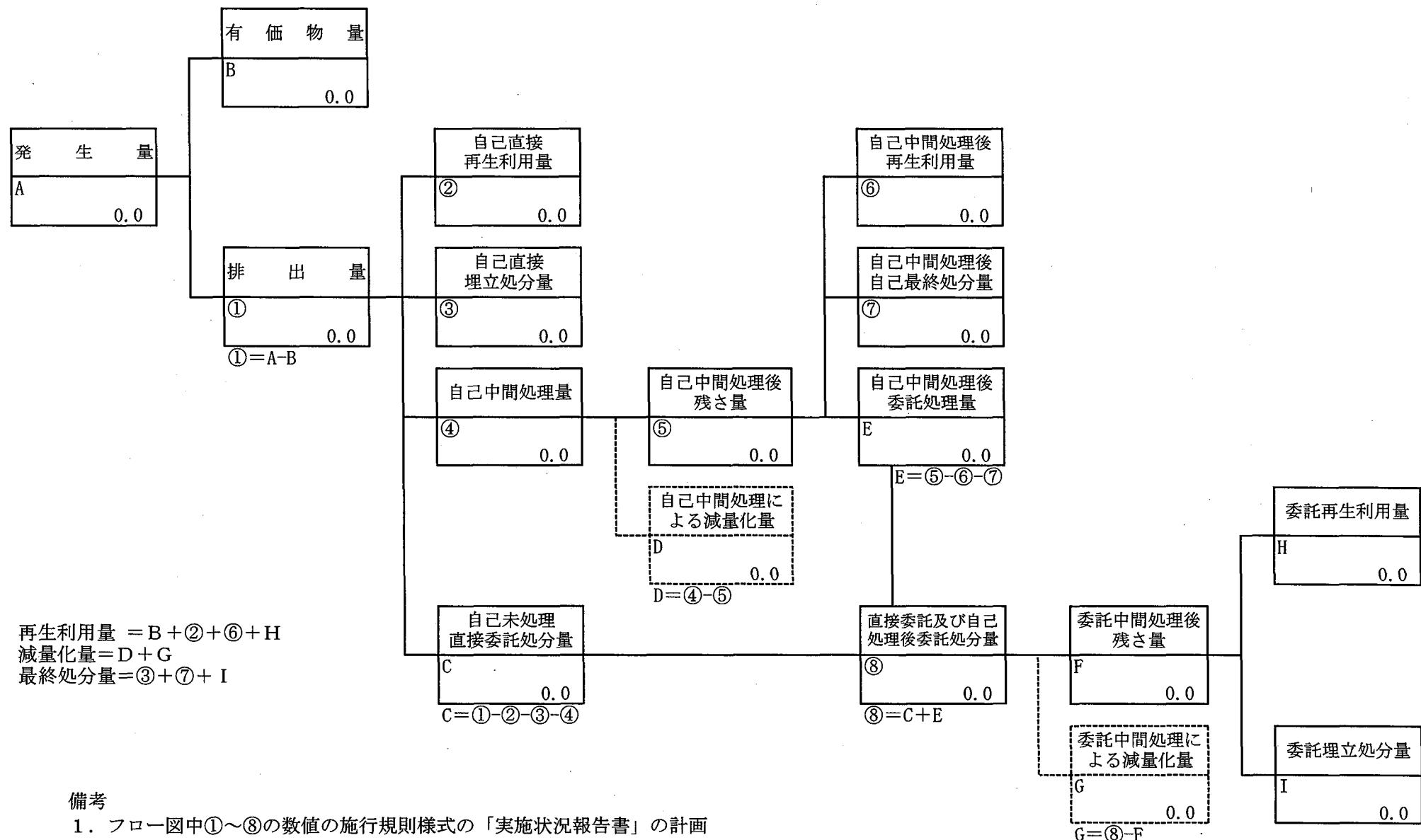
## 廃棄物処理処理工程図（廃油）



## 備考

- フロー図中①～⑧の数値の施行規則様式の「実施状況報告書」の計画の実施状況欄の①～⑧の項目番号と対応している。
- 各項目の用語については別紙参照。

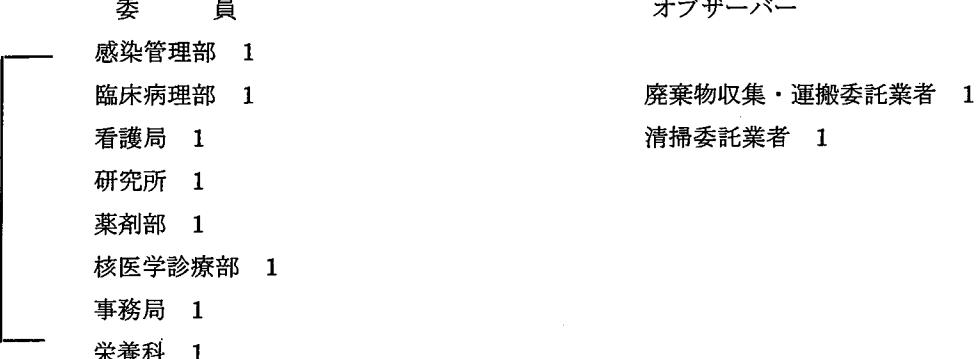
## 廃棄物処理処理工程図（廃酸）



## 備考

- フロー図中①～⑧の数値の施行規則様式の「実施状況報告書」の計画の実施状況欄の①～⑧の項目番号と対応している。
- 各項目の用語については別紙参照。

別紙2 医療廃棄物管理組織・体制

統括責任者	所属 千葉県がんセンター 職名 診療部長	氏名 高野 英行
廃棄物担当組織名称	医療廃棄物委員会	廃棄物担当組織人数 11人
技術管理者	職名 一 資格 一	氏名 一 連絡先電話番号 一
特別管理産業廃棄物 管理責任者	職名 主査 資格 特別管理産業廃棄物管理責任者講習会修了	氏名 工藤 哲弘 連絡先電話番号 043-264-5431
管理規定及び処理計画	別添のとおり	
産業廃棄物対策組織図	<p style="text-align: center;">委 員 員</p>  <pre> graph TD     A[委員長 (診療部長)] --- B[感染管理部 1]     A --- C[臨床病理部 1]     A --- D[看護局 1]     A --- E[研究所 1]     A --- F[薬剤部 1]     A --- G[核医学診療部 1]     A --- H[事務局 1]     A --- I[栄養科 1]     B --- J[オブザーバー 廃棄物収集・運搬委託業者 1]     B --- K[清掃委託業者 1]   </pre>	
担当部門名	業務内容	
感染管理部	病院全体の感染対策および感染症診療の向上に関すること	
臨床病理部	病理組織診断 細胞診断に関すること	
看護部	看護業務に関すること。	
研究所	発がん研究に関すること。	
薬剤部	調剤に関すること。製剤に関すること。薬品管理に関すること。他	
核医学診療部	核医学診療及び放射線業務に関すること。	
事務局	医事業務に関すること。建物・設備・機器の管理に関すること。他	
栄養科	患者給食に関すること。献立の作成に関すること。他	

## 別紙3

## 特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

令和4年度実績					
特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃石綿等
排 出 量	212.8	6.1	0.0	0t	0t
(これまでに実施した取組)					
① 現状 感染性廃棄物と非感染性廃棄物の分別に取り組む。					
今年度目標					
特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃石綿等
排 出 量	223.0	6.1	0.0	0t	0t
(今後実施する予定の取組)					
② 目標 感染性廃棄物と非感染性廃棄物の分別徹底を図る。					

## 特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 感染性廃棄物と非感染性廃棄物の分別を行う。 分別・廃棄状況について院内巡視を行った。	
② 計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 感染性廃棄物と非感染性廃棄物の分別の徹底。 分別・廃棄状況について院内巡視を行う。	

別紙4

## 別紙4 特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項